

地域ブランド戦略研究所活動報告書

所長 西川 和明

○研究目的

企業がマーケティングにおいて自社ブランドの認知度を図るための戦略を取るのと同様に、いわゆる「地域産品」のマーケティングにおいても、消費者に受け入れられるための「地域ブランド戦略」が重要である。ところが、企業に比べて地域においてはその取り組みが不十分であるために、製品としてはいいものであっても販路を確保するに至っていないものが数多く見受けられる。地域の自治体、企業、グループが「地域ブランド」育成を行う際の戦略的取り組みを支援することを目的として研究を行う。

○研究メンバー

<研究代表者（研究所長）>

経済経営学類 西川和明

<研究分担者（プロジェクト研究員）>

経済経営学類 教授 尹卿烈

経済経営学類 准教授 小山良太

福島大学地域創造支援センター 特任教授

丹治惣兵衛

<連携研究者（プロジェクト客員研究員）>

北翔大学 学長 西村弘行

福島県立テクノアカデミー 会津観光プロ

デュース学科 非常勤講師 平出美穂子

福島県中小企業診断協会 事務局長 菅野

覚

株式会社タカラ印刷 常務取締役（ニュービ

ジネス協議会）林由美子

株式会社ライフロール 代表取締役

阿部尚俊

○研究活動内容

1. 福島県開催の平成27年度「ふくしま6次化創業塾」の共催

共催内容

○起業実践コース

自ら商品づくりから販路確保まで行い、地域を牽引する核となるノウハウを身につける（国認定資格の「食の6次産業化プロデューサー」レベル3の受験資格取得可能）。受講者35名。

2. 果実生産農家への支援

福島県産農産物の安全性をPRするための広報事業を行った。